

06歴史・文化・未来を育む学びのまちへ

施策名称		総括評価	今後の方向性
01 創意ある学校教育の推進	B	<p>目標値に達していない指標があるものの、ふるさと学習を取り入れるなど、各小中学校の独自性を持った多様な学習推進が概ね達成されています。また、学校給食の実施においては、地場産物の活用率は目標を達成しており、今後も地元産食材の活用を推進してまいります。</p>	<p>学校・保護者・地域の人々により、連携・協力しながら地域の教育力を活かした学校づくりを推進します。</p>
2 学校施設の整備・充実	B	<p>校舎の耐震化及び普通教室への空調整備は全て完了し、安全で快適に学べる環境づくりが達成されました。</p>	<p>小中学校の適正規模・適正配置等を推進することで、児童生徒のより良い学習環境や生活環境，人間関係の構築を目指し、望ましい教育環境の整ったまちを目指します。</p>
3 生涯学習の推進	B	<p>生涯学習情報の収集や提供を行い、生涯学習の推進を推進を図っております。市民の「生きがい」創出や、知識・経験ともに豊富な地域の人材を大いに活用し、社会還元型の生涯学習を進めます。</p>	<p>市民が生涯いきいきとした生活を送れるための事業を実施するとともに、幅広い年齢層への広報活動を促進します。</p>
4 生涯スポーツの推進	B	<p>全体としての体育施設利用人数は低下しておりますが、種目別で見ると陸上競技場・石岡小学校屋内温水プール施設などの利用者は増加傾向にあります。</p> <p>少子化等の理由により、体育協会加盟登録人数とスポーツ少年団加盟登録人数の増加が達成できていません。しかし、市民を対象とした各種スポーツ教室等を開催することで、スポーツ人口の底上げに努めています。</p> <p>今後は、市民がどのようなスポーツを求めているか把握し、そのニーズに応じて既存施設を利活用しながら、スポーツの場を提供していく必要があります。</p>	<p>幅広い年齢層や様々なニーズに応えられるよう、施設の維持管理や環境整備を行います。</p>
5 文化・芸術の推進	B	<p>市民会館は築50年を迎え老朽化が進んでおりますが、施設の特성에 応じた活用が図られ、地域の文化振興や事業の拠点として、一定の役割を果たしています。また、自主的に文化芸術活動を行う団体を支援することで、様々な活動に参加する機会の充実を図りました。</p>	<p>施設の適正な管理と維持に努めながら、地域の文化施設の拠点となるような運営に取り組みます。また、文化芸術振興基本計画を策定し、市民や文化芸術活動団体への支援や機会の提供に努め、文化芸術活動の活性化を図ります。</p>

06歴史・文化・未来を育む学びのまちへ

施策名称		総括評価	今後の方向性
6青少年の健全育成	B	<p>青少年の健全育成を目指し、各種事業を実施しております。家庭、学校、地域と連携をとりながら、指導体制の充実や社会環境の健全化活動により、地域に根ざした活動を推進しています。</p>	<p>青少年が心身ともに健やかに成長できるよう、地域に根ざした青少年を育てる会活動や青少年相談員の街頭活動を推進していく。</p>
7歴史・文化財の保護・活用	A	<p>発掘調査経費、文化財保存及び普及経費の事務事業について各種事務を計画的に進めることができました。指定文化財及び国登録文化財件数は145件となり目標に達成しています。また、市民満足度調査の数値もさらに改善されていることから、ふるさと歴史館における定期的な企画展や文化財調査報告会などの取り組みに一定の成果があったと考えられます。</p>	<p>開発地や重要遺跡の発掘調査を進めるとともに、個々の文化財の特性に応じた保護・活用に取り組みます。</p>

# 平成30年度石岡ふるさと再生プラン施策評価シート

政策目標	06歴史・文化・未来を育む学びのまちへ
基本施策	01創意ある学校教育の推進
具体的取り組み例	特別講師による多種多様な学習活動の推進，地元産の食材を活用した学校給食の実施

## 1 総括評価

<h1>B</h1>	総括評価
	目標値に達していない指標があるものの、ふるさと学習を取り入れるなど、各小中学校の独自性を持った多様な学習推進が概ね達成されています。また、学校給食の実施においては、地場産物の活用率は目標を達成しており、今後も地元産食材の活用を推進してまいります。
A 順調 B 概ね順調 C 遅れている D 見直しが必要	今後の方向性
	学校・保護者・地域の人々により、連携・協力しながら地域の教育力を活かした学校づくりを推進します。

## 2 主要事業の概要

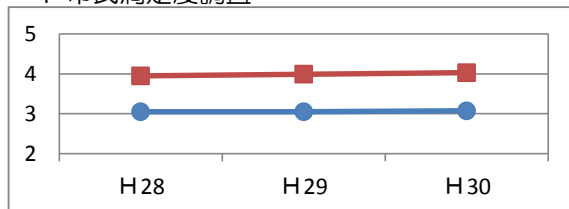
事業名【担当課】	事業の成果と今後の方向性
語学指導事業【教育総務課】	AETを活用することで、児童生徒が英語に慣れ親しみ、意欲的に取り組むことができています。今後は、AETの拡充や研修等の充実を図っていきます。
学校いきいきプラン推進事業（小・中学校）【教育総務課】	各学校の独自性を生かした教育の実施が達成されています。より質の高い事業内容となるよう各校で研究を深めるとともに、経費の削減を踏まえた効率的な事業実施が必要です。
八郷給食センター調理業務経費【学校給食課】	継続して衛生管理の徹底及び衛生教育を実施することで、今後も安全・安心な給食の提供を実施します。
石岡給食センター調理業務経費【学校給食課】	今後もより一層の衛生管理と衛生教育を実施します。

※主要事業は予算事業と一致していないことがあります。

## 3 成果指標

指標名	施策の説明	単位	初期値	目標値	H29 (実績値)
いきいきプラン年間事業件数	年間いきいきプラン開催数	回	235 (H25)	290	233
英語に興味を持つ児童数の割合（小学校）	英語でもっと会話をしたいと思う児童数の割合	%	89.8 (H25)	95	93.5
英会話県南地区予選最終選考進出生徒数(中学校)	インタラクティブフォーラム地区予選最終選考に進出した生徒数	人	2 (H25)	4	0
地場産物の活用	第2次茨城県食育推進計画目標値35%（H27年度）	%	32.0 (H24)	47.0	53.7

## 4 市民満足度調査



	満足度 (●で表記)	重要度 (■で表記)
平成28年度調査	3.02	3.98
平成29年度調査	3.05	3.95
平成30年度調査	3.07	4.03

# 平成30年度石岡ふるさと再生プラン施策評価シート

政策目標	06歴史・文化・未来を育む学びのまちへ
基本施策	02学校施設の整備・充実
具体的取り組み例	学校施設の改修工事や耐震化，小中学校への空調設備の導入

## 1 総括評価

B	総括評価
	校舎の耐震化及び普通教室への空調整備は全て完了し，安全で快適に学べる環境づくりが達成されました。
A 順調 B 概ね順調 C 遅れている D 見直しが必要	今後の方向性
	小中学校の適正規模・適正配置等を推進することで，児童生徒のより良い学習環境や生活環境，人間関係の構築を目指し，望ましい教育環境の整ったまちを目指します。

## 2 主要事業の概要

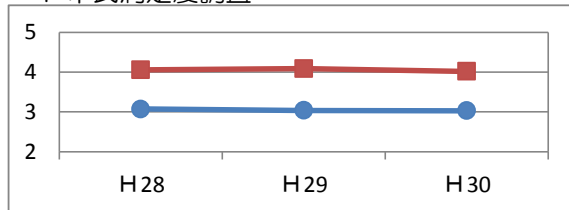
事業名【担当課】	事業の成果と今後の方向性
学校管理運営経費（小・中学校）【教育総務課】	限られた予算内で，事業の目的を達成することができた。今後も事業費の削減余地について検討が必要です。
学校施設耐震化事業（小・中学校）【教育総務課】	平成27年度末をもって耐震化率は100%になりました。
学校施設環境改善事業（中学校）【教育総務課】	平成27年度で普通教室に空調を整備することができました。

※主要事業は予算事業と一致していないことがあります。

## 3 成果指標

指標名	施策の説明	単位	初期値	目標値	H29 (実績値)
適正規模の学校で学ぶ児童生徒比率	適正規模の学校で学ぶ児童生徒数÷児童生徒総数	%	58.7 (H23)	74.1	69.4
学校施設耐震化率	耐震化施設棟数÷全施設棟数 (200㎡以上)	%	77.9 (H22)	100.0	100

## 4 市民満足度調査



	満足度 (●で表記)	重要度 (■で表記)
平成28年度調査	3.07	4.06
平成29年度調査	3.04	4.09
平成30年度調査	3.03	4.02

# 平成30年度石岡ふるさと再生プラン施策評価シート

政策目標	06歴史・文化・未来を育む学びのまちへ
基本施策	03生涯学習の推進
具体的取り組み例	公民館での各種講座・学級の開催，図書館の利用促進

## 1 総括評価

<b>B</b>	総括評価
	生涯学習情報の収集や提供を行い，生涯学習の推進を推進を図っております。市民の「生きがい」創出や，知識・経験ともに豊富な地域の人材を大いに活用し，社会還元型の生涯学習を進めます。
A 順調 B 概ね順調 C 遅れている D 見直しが必要	今後の方向性
	市民が生涯いきいきとした生活を送れるための事業を実施するとともに，幅広い年齢層への広報活動を促進します。

## 2 主要事業の概要

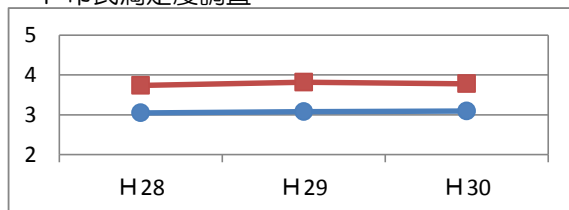
事業名【担当課】	事業の成果と今後の方向性
中央図書館管理運営経費【生涯学習課】	図書館資料の充実を図り，市民のニーズに沿った資料や情報の提供を中心に図書館サービスの向上に努めています。講演会やイベントなど市民が気軽に参加できる行事を開催し，親しみの持たれる図書館づくりを進めます。
中央公民館管理運営経費【中央公民館】	市民がいきいきと生活出来るよう，各種講座等を開催し，学習の機会を提供します。施設環境を整備するとともに，利用者の拡大を図ります。
放課後子ども教室推進事業【生涯学習課】	地域の協力者やボランティア，学校と連携して事業を実施し，子どもたちの社会性，自主性，創造性等の豊かな人間性をかん養することができました。また，放課後児童クラブに入所する児童も含め希望者全員が参加でき，効率的な運営ができるよう，民間委託の是非を含む検討を進めています。

※主要事業は予算事業と一致していないことがあります。

## 3 成果指標

指標名	施策の説明	単位	初期値	目標値	H29 (実績値)
放課後子ども教室参加者数	放課後子ども教室に参加する児童数	人	-	1,000	2,376
公民館の年間利用者数	同好会・講座等で公民館を利用した人数	人	59,800 (H22)	53,000	49,886
図書資料蔵書数	一般書，児童書，雑誌及び視聴覚資料の総数	作品	194,011 (H25)	225,000	209,455
来館者数	中央図書館への年度間来館者数	人	128,310 (H25)	140,000	167,715

## 4 市民満足度調査



	満足度 (●で表記)	重要度 (■で表記)
平成28年度調査	3.05	3.74
平成29年度調査	3.08	3.82
平成30年度調査	3.09	3.78

# 平成30年度石岡ふるさと再生プラン施策評価シート

政策目標	06歴史・文化・未来を育む学びのまちへ
基本施策	04生涯スポーツの推進
具体的取り組み例	つくばねマラソンなどのイベントの実施，ニュースポーツの推進

## 1 総括評価

<h1>B</h1>	総括評価
	<p>全体としての体育施設利用人数は低下しておりますが、種目別で見ると陸上競技場・石岡小学校屋内温水プール施設などの利用者は増加傾向にあります。</p> <p>少子化等の理由により、体育協会加盟登録人数とスポーツ少年団加盟登録人数の増加が達成できていません。しかし、市民を対象とした各種スポーツ教室等を開催することで、スポーツ人口の底上げに努めています。</p> <p>今後は、市民がどのようなスポーツを求めているか把握し、そのニーズに応じて既存施設を利活用しながら、スポーツの場を提供していく必要があります。</p>
<p>A 順調</p> <p>B 概ね順調</p> <p>C 遅れている</p> <p>D 見直しが必要</p>	今後の方向性
	幅広い年齢層や様々なニーズに応えられるよう、施設の維持管理や環境整備を行います。

## 2 主要事業の概要

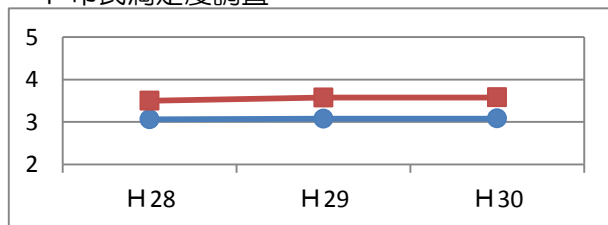
事業名【担当課】	事業の成果と今後の方向性
スポーツイベント事業【スポーツ振興課】	市民の健康増進と豊かな心を育むためにスポーツイベントの充実に努めるとともに、市外からの参加者に対して石岡市の魅力を発信します。

※主要事業は予算事業と一致していません。

## 3 成果指標

指標名	施策の説明	単位	初期値	目標値	H29 (実績値)
体育施設利用人数	体育施設を利用した延べ人数	人	386,720 (H22)	400,000	319,845
石岡市体育協会加盟登録人数	石岡市体育協会への加盟登録人数	人	2,406 (H22)	2,400	2,069
スポーツ少年団加盟登録人数	スポーツ少年団への加盟登録人数	人	1,012 (H22)	1,000	820
【参考指標】 学校開放利用人数	学校開放により市内小・中学校を利用した人数	人	83,872 (H22)	85,000	91,731

## 4 市民満足度調査



	満足度 (●で表記)	重要度 (■で表記)
平成28年度調査	3.06	3.50
平成29年度調査	3.08	3.58
平成30年度調査	3.08	3.58

# 平成30年度石岡ふるさと再生プラン施策評価シート

政策目標	06歴史・文化・未来を育む学びのまちへ
基本施策	05文化・芸術の推進
具体的取り組み例	美術展・芸術祭・文化祭などの開催，文化活動支援

## 1 総括評価

<h1>B</h1>	総括評価
	市民会館は築50年を迎え老朽化が進んでおりますが，施設の特性に応じた活用が図られ，地域の文化振興や事業の拠点として，一定の役割を果たしています。また，自主的に文化芸術活動を行う団体を支援することで，様々な活動に参加する機会の充実を図りました。
A 順調 B 概ね順調 C 遅れている D 見直しが必要	今後の方向性
	施設の適正な管理と維持に努めながら，地域の文化施設の拠点となるような運営に取り組みます。また，文化芸術振興基本計画を策定し，市民や文化芸術活動団体への支援や機会の提供に努め，文化芸術活動の活性化を図ります。

## 2 主要事業の概要

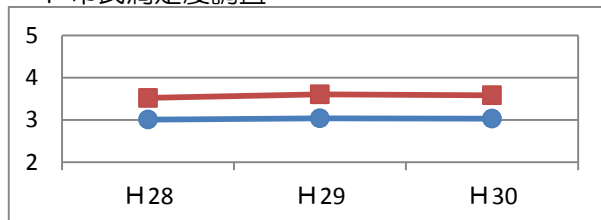
事業名【担当課】	事業の成果と今後の方向性
施設運営経費【市民会館】	利用者のニーズに沿い，安全性に配慮した市民会館運営を行うとともに，利用者の利便性向上に向けた取り組みを行います。
施設維持管理経費【市民会館】	利用者のニーズに沿い，安全性に配慮した市民会館運営を行うとともに，利用者の利便性向上に向けた取り組みを行います。
芸術・文化振興事業【文化振興課】	これまで文化芸術団体や市民と連携を図りながら，市民の自主的な文化芸術活動の展開に取り組んできました。今後は，将来の世代にわたり地域の文化や伝統を守り育てるため，市民の自主的で個性的な文化活動を支援するとともに，その担い手である市民の意見が反映された文化芸術振興基本計画の策定に取り組めます。

※主要事業は予算事業と一致していないことがあります。

## 3 成果指標

指標名	施策の説明	単位	初期値	目標値	H29 (実績値)
市民会館施設利用者数	ホール・会議室等（8室）の利用人数	人	63,958 (H24)	65,000	56,171
石岡市美術展の開催	石岡市美術展の来場者数	人	1,388 (H24)	1,500	964
文化協会の育成	文化協会の加盟団体数	団体	33 (H24)	35	34

## 4 市民満足度調査



	満足度 (●で表記)	重要度 (■で表記)
平成28年度調査	3.01	3.52
平成29年度調査	3.04	3.60
平成30年度調査	3.03	3.58

# 平成30年度石岡ふるさと再生プラン施策評価シート

政策目標	06歴史・文化・未来を育む学びのまちへ
基本施策	06青少年の健全育成
具体的取り組み例	青少年相談員による街頭活動などの補助・支援，青少年を育てる会の活動補助

## 1 総括評価

<b>B</b>	総括評価
	<p>青少年の健全育成を目指し，各種事業を実施しております。家庭，学校，地域と連携をとりながら，指導体制の充実や社会環境の健全化活動により，地域に根ざした活動を推進しています。</p>
A 順調 B 概ね順調 C 遅れている D 見直しが必要	今後の方向性
	<p>青少年が心身ともに健やかに成長できるよう，地域に根ざした青少年を育てる会活動や青少年相談員の街頭活動を推進していく。</p>

## 2 主要事業の概要

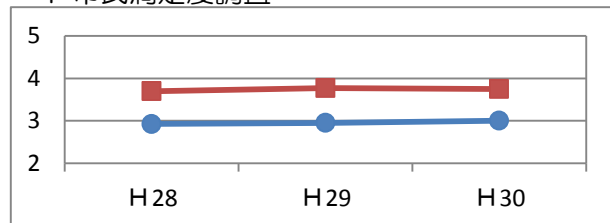
事業名【担当課】	事業の成果と今後の方向性
青少年育成事業【生涯学習課】	定期的な街頭指導活動により，徐々に青少年相談員活動は市民に認知されてきましたが，今後も積極的な青少年相談員活動を行い，青少年の健全育成のため活動を続けていく必要があります。
子ども会育成事業【生涯学習課】	子どもの健全育成のために石岡市子ども会育成連合会が行う事業について，支援していく必要があります。

※主要事業は予算事業と一致していないことがあります。

## 3 成果指標

指標名	施策の説明	単位	初期値	目標値	H29 (実績値)
青少年相談員街頭活動回数	青少年相談員及び特別青少年相談員の街頭活動回数	回	78 (H24)	80	67
青少年を育てる石岡市民の会事業数	青少年を育てる石岡市民の会が開催する事業数	回	6 (H24)	7	6
石岡市子ども会育成連合会事業数	石岡市子ども会育成連合会が開催する事業数	回	6 (H24)	7	6
青少年ボランティア活動回数	青少年ボランティア団体がボランティア活動をした回数	回	9 (H24)	10	11

## 4 市民満足度調査




	満足度 (●で表記)	重要度 (■で表記)
平成28年度調査	2.92	3.70
平成29年度調査	2.95	3.77
平成30年度調査	3.00	3.75



# 平成30年度石岡ふるさと再生プラン施策評価シート

政策目標	06歴史・文化・未来を育む学びのまちへ
基本施策	07歴史・文化財の保護・活用
具体的取り組み例	文化財継承のための修理支援，文化財の有効活用

## 1 総括評価

	総括評価
	発掘調査経費，文化財保存及び普及経費の事務事業について各種事務を計画的に進めることができました。指定文化財及び国登録文化財件数は145件となり目標に達成しています。また，市民満足度調査の数値もさらに改善されていることから，ふるさと歴史館における定期的な企画展や文化財調査報告会などの取り組みに一定の成果があったと考えられます。
A 順調 B 概ね順調 C 遅れている D 見直しが必要	今後の方向性
	開発地や重要遺跡の発掘調査を進めるとともに，個々の文化財の特性に応じた保護・活用に取り組みます。

## 2 主要事業の概要

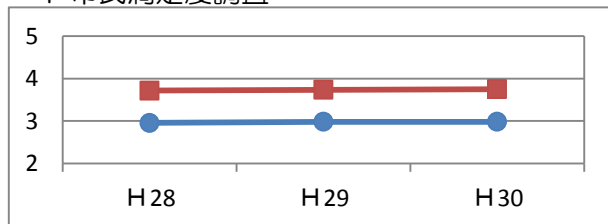
事業名【担当課】	事業の成果と今後の方向性
発掘調査経費【文化振興課】	全体的な件数は例年よりやや多いといえます。今後も事業を現状維持で実施します。茨城郡家推定地である外城遺跡の調査を開始し，茨城廃寺跡の国市指定史跡化を視野に入れ遺跡としての価値を高めます。
文化財保護保存及び普及経費【文化振興課】	文化財の保護保存及び活用事業は，今後ますます重要度が増すと思われることから，積極的に普及啓発の推進を図っていきます。また，国指定文化財については，順次，保存活用計画の策定を進めていきます。

※主要事業は予算事業と一致していないことがあります。

## 3 成果指標

指標名	施策の説明	単位	初期値	目標値	H29 (実績値)
指定文化財及び登録文化財	国・県・市指定文化財及び登録文化財件数	件	141 (H23)	143	145

## 4 市民満足度調査



	満足度 (●で表記)	重要度 (■で表記)
平成28年度調査	2.95	3.72
平成29年度調査	2.98	3.74
平成30年度調査	2.98	3.75